

No. 1216 年長 年中 年少 ナーサリー 不明 認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

画一的ではなく、子供一人ひとりの個性を伸ばして自立する力を育ててもらえるところ。

返答

その子の持ち味を肯定的にとらえ、ご両親（おうちの方）と、その時に出逢えるその子らしさを、共有し合える関係性でありたいと思っております。その子らしさを肯定的にとらえることから、その子が自ら、自分の良さを自覚し、自分を好きになり、育っていくのだとも思います。ありがとうございます。（由起）

No. 1217 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4

年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①学習面の教育はないが、子供が自分達で考える選択をさせてくださったり、それぞれが発揮できる力を押し上げてくださるところ。

②ケンカしたときも、誰が悪いという判断ではなく、お互いの意思や思いを尊重してくださるところ。

返答

①「それぞれが発揮できる力を押し上げる。」

その場の営み（場に生じてくる「力」みたいなもの、※環境）に、任せること（環境づくりと環境に気づく視点や、感性を研ぎ澄ましたい）。人と人の間に起こる時間のながれや、こころ模様を、感じ合うこと。そんなことを、大切に、この時期だからこそ「自分で考える」ことの、よろこびが実感できるように暮らしをつくっていききたいと、考えています。ありがとうございます。（由起）

②その子その子の思いが、子どもたちの喧嘩には、渦巻いているはず。痛い思いをした子も、痛い思いをさせた子にも、双方のところに寄り添い、その子理解を深めるチャンス（それが喧嘩）を、生かしていきたいです。（由起）

No. 1218 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

認めてもらい、やる気を育ててもらえるところ。

返答

認められることは、だれにとっても嬉しいこと。どんなこともまず肯定から。そこから、自分ができることを見出し、出逢い、自分の気持ちが前向きになっていくのでしょうか。どの年代になってもそんな関わりをたどっていきたい。ありがとうございます。(由起)

No. 1219 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①食に力を入れてくれているところ。自然で1番いいものを。

②幼稚園でしかできないことを思う存分させてくれる。

③たてわり

返答

①食べることは、生きること。強いられることではなく、美味しいに出逢えることが、生きていく毎日につながっていくのだとおもいます。美味しさは、仲間と、季節と、感じあえること。自然のなかで育ったお野菜を、みんなで味わっていく営みをたいせつにしたいです。(由起)

②幼稚園でしかできないこと。その子がその子らしくあること。だいすきな家族のまなざしから少しはなれて、家族とはちがう人と、出逢えること。家族以外のひとから、大好きだと言ってもらえること。家族以外の人から、排除されてしまうこと。そんなところが満ちたりた感じと、こころが傷んでしまうことを、肌で感じる。そんなことを、家族のひとが、こころよりその子を支えてもらうこと。評価なく、だれと比べることなく、その子がその子のままでいることをまわりのみんなが目をはそめて祝福していること。抱きしめてもらえること。ひざのうえにのせてもらえること。ことばではない愛で方で、みとめてもらえること。もちろん言葉でも認めてもらえること。だいすきなひとが世の中にはたくさんいることに気づくこと。水は火は土は風は、ちからづよくそばにあるということ。そんな毎日が、ゆるされるということ。(由起)

③たてわり。

学年(年齢)ではなく。男女でなく。この時におなじくして、生きていること、出逢えたことを、よろこびあえる「わりかた」でも、あるのだね、とつくづく思う今日この頃です。～らしくあることを求めがちではありますが、その子がいま、その子らしくあるようにいることに、常に許される感じでもある、そんなことをベースにこれからも生きていってほしいと願います。わたしになる。ぼくになる。(由起)

これまでの「異年齢」「縦割り」コメントに対する由起の返答を、重ね重ねになりますが、以下引かせていただきます。

いちばん、わかりやすい(根本的な)、ひととひととの、区別は、男女差と、年齢(月齢)差。ひとは、生まれたときから、男女差と、年齢差(月齢)を、目安にして、区切られ(祝い)、育ちを、見守られてきたなかで、「年齢区分」を、縦割りにするというところに、違和感や、不安感をお持ちになるのは、もっともなことだとも思われます。が、ご理解いただいているように、きっと、どのような世界も、ある意味「異年齢」(さまざまなひととの間にまざっている世界)で、育まれることが(ことも)、おおきいのではないかな、と、おもいます。ひとは、同じことからも、学ぶし、ちがうことからも、学ぶ、そして、ちがいのなかから、「ここがおなじ」ということをみつけて、こころが育まれていくことも、ある(のではないかと)、おもいます。その縦と横の関係のなかで、持ちつ持たれつして、日々暮らしていくなかで、ようちえん時代で、異年齢のなかで、個人の育ちを見守りより「自分」を確立していくことをねらっているところを、ご理解いただき、ありがとうございます。(由起)

異年齢、そして、ちがう価値観や、自分とは別のスタイルや、意見などを尊重しあい、暮らすことに、たのしみを見出せるような日々でありたいとおもいます。おっしゃるとおり、この生かしあって暮らしていた営みを糧に、歩んでいけると信じています。ご理解いただきありがとうございます。(由起)

No. 1220 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4

年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

色々な経験を季節ごとに行なってくれている

返答

四季のうつりかわりのなかで、暮らしが、営まれていることを、食から、曆から、脈々とうけつがれていることと、いまだからこそ、できることを、その年ごとに、こどもたちの育ちとともに、つくりあげていきます。おたのしみいただきありがとうございます。（由起）

No. 1221 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①縦割りでバディを組むことで、上や下を意識し合い、お世話してもらったり面倒みてあげたりフォローしあうことで、仲が深まっていると感じます。年齢に応じた役割分担や仕事の選択で、自分の今出来ること、やりたいことを子供たちに見つけさせて、やる気を引き出していると思います。

②子供たちは先生が大好きで、先生も子供たちが大好きなことが伝わってきます。

③なにより、ごはんが美味しい！毎日美味しいごはんをありがとうございます！

返答

①バディを組ませていただくことによって、お気づきのとおり、より、子ども同士の関係性や経験が深まっていくことをわたしたちも実感しておりますが、組み合わせによっては、それが子どもの負担になることもあります。子どもの感じるままを、尊重し、フレキシブルにさせていただき、自分とはちがう考えや、感じかたに出逢えることを大切にしたいと思います。役割分担や仕事の選択も、生活のなかでとても重要な位置を占めていることも実感しております。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

②だいすきなともだちや、先生に日々囲まれている安心感が、そして、おうちのひとの、園への信頼感も、循環して、その子の成長にむずびついているとも思います。（由起）

③園で存分に身も心もあたまも動かして、おなかがぺこぺこになり、みんなでいただく「食事」は、格別なものになります。よくあそびよく食べ、よく寝る。そんなことがたっぷりできる毎日が、しあわせだとも思います。こどももおとなも。（由起）

No. 1222 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

こどもが楽しそうに過ごしていることを感じられる点

返答

みんなとおなじであってほしい、とか、できる子であってほしい？とか、おとなはいろんなことを良かれとおもって、のぞんでしまう（強いてしまう）ので、その子がその子らしくいることができることは、あたりまえのようで、なかなか、むずかしいことなのかもしれません。まず肯定的にまえむきに、子どもがしたいことを受け入れていくことから、子どもが楽しそうに過ごしている ように感じられるのかもしれないです。

ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1223 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①今しかできない体験をたくさんさせてくれる。

②保護者ではなく、子どもを1番に考えてくれる。

返答

①その年代にこそ、ようちえん時代だからこそ、優先すべく「学び」と「遊び」があるのでしょうか。身体を動かして遊ぶ。友だちと共にぶつかりあいながら日々過ごす。身近な自然のなかで、自分らしさを、発揮しながら、のびのびと遊ぶことを大切にしていきたいとおもいます。（由起）

②親のためのサクセス保育はしません と、入園説明会でも、おはなしさせていただいております。そのことについては、「はなしとしては」ご理解いただけるようですが、「ことしは、〇〇しよう」と、こどもたちの姿とともに、変化させようものなら、保護者をご納得いかないケースが、あります。

子どもを一番に考える ということは、どういうことでしょうか。

子どもの育ち、と、子どもの学び（あそび）を、一番に考える。

ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1224 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①毎日自由に遊べる点

②好き、得意を伸ばす点、興味の探求ができる点、異年齢保育

返答

①「自由に遊べる」というワードでご理解いただいている方へのお返事の履歴をかさねがざねになりますが、以下に、あげさせていただきます。

「自由」ということばは、いろいろな捉え方があるかとおもいますが、「自由感」を感じ（抱き）つつ暮らしていきたいとおもいます。そのためには、自分で工夫せねばならなかったり、日々の暮らしのルーティン（ごくごく基本的なこと）を、共有しておかねばならぬこともあるかとおもいます。そして、人と人との関わりのなかで学んでいくこと（自分を生かしていくこと、調整していくこと）が、とてもたいせつなポイントだとおもいます。ありがとうございます。ご理解いただき感謝いたします。（由起）

のびのび、自由に、よく言われることばです。のびのび、自分らしく、自由にあそぶことのなかから、学んでいく姿勢みたいなのを、自分のなかで、掴んでいけるのだとも思います。その自分のなかで、つかめた実感が、生涯学び、遊び続けることへと繋がっていくとも思います。それぞれを尊重しあい遊べる時間と場所、たいせつにしたいとおもいます。（由起）

自由であると、よく伺います。自由であること。自由を保障していること、好きなことにそこで出会えること、そんなことが、生涯学びつづけるスタイルを、みずからのなかに構築でき、そして、それが、自分自身のしあわせにつながっていくのだと思います。

自分の好きなことを集中して遊ぶことができる、そんな環境を、生涯もちつづける（たいせつにできる）人生でありたい。ありがとうございます。（由起）

②異年齢保育について。いちばん、わかりやすい（根本的な）、ひとつひとつの、区別は、男女差と、年齢（月齢）差。ひとは、生まれたときから、男女差と、年齢差（月齢）を、目安にして、区切られ（祝い）、育ちを、見守られてきたなかで、「年齢区分」を、縦割りにするというところに、違和感や、不安感をお持ちになるのは、もっともなことだとも思われます。が、ご理解いただいているように、きっと、どのような世界も、ある意味「異年齢」（さまざまなひとつの間にまざっている世界）で、育まれることが（ことも）、おおきいのではないかな、と、おもいます。

ひとは、同じことから、学ぶし、ちがうことから、学ぶ、そして、ちがいのなかから、「ここがおなじ」ということをみつけて、こころが育まれ、好きなこと（や、嫌いなこと）が、豊かになっていくことも、ある（のではないかと、おもいます。

その縦と横の関係のなかで、持ちつ持たれつして、日々暮らしていくなかで、ようちえん時代で、異年齢のなかで、個人の育ちを見守りより「自分」を確立していくことをねらっているところを、ご理解いただき、ありがとうございます。（由起）

異年齢、そして、ちがう価値観や、自分とは別のスタイルや、意見などを尊重しあい、暮らすことに、たのしみを見出せるような日々でありたいとおもいます。おっしゃるとおり、この生かしあって暮らしていた営みを糧に、歩んでいけると信じています。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1225 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子供の自主性や個性を把握し、先生達も楽しんでいる姿が、園全体の雰囲気や愛がたくさん詰まっているところ。この幼児期の大切な時間を、はまようちえんで過ごせたのは、私たち家族の宝物です。

返答

家族の宝物として、はまようちえんで過ごしたことを、捉えていただきありがとうございます。肯定的にごらんいただいていることそのものが、ポジティブな循環となり、愛あふれる視点となり、「愛がたくさん詰まっている」と捉えていただいているのだともおもいます。その視点にこころから感謝いたします。ありがとうございます。（由起）

No. 1226 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

自由にのびのび遊べる点

返答

「自由に遊べる」というワードでご理解いただいている方へのお返事の履歴をかさねがざねになります。以下に、あげさせていただきます。

「自由」ということばは、いろいろな捉え方があるかとおもいますが、「自由感」を感じ（抱き）つつ暮らしていきたいとおもいます。そのためには、自分で工夫せねばならなかったり、日々の暮らしのルーティン（ごくごく基本的なこと）を、共有しておかねばならぬこともあるかとおもいます。そして、人と人との関わりのなかで学んでいくこと（自分を生かしていくこと、調整していくこと）が、とてもたいせつなポイントだともおもいます。ありがとうございます。ご理解いただき感謝いたします。（由起）

のびのび、自由に、よく言われることばです。のびのび、自分らしく、自由にあそぶことのなかから、学んでいく姿勢みたいなのを、自分のなかで、掴んでいけるのだとも思います。その自分のなかで、つかめた実感が、生涯学び、遊び続けることへと繋がっていくとも思います。それぞれを尊重しあい遊べる時間と場所、たいせつにしたいとおもいます。（由起）

自由であると、よく伺います。自由であること。自由を保障していること、好きなことにそこで出会えること、そんなことが、生涯学びつづけるスタイルを、みずからのなかに構築でき、そして、それが、自分自身のしあわせにつながっていくのだと思います。

自分の好きなことを集中して遊ぶことができる、そんな環境を、生涯もちつづける（たいせつにできる）人生でありたい。ありがとうございます。（由起）

No. 1227 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

ごはんがおいしいのと、1人1人個性を活かして伸び伸び生活してるところ

返答

ごはんがおいしいこと。仲間といただく、季節を、旬を味わう、食べることは、団欒をつくり、そこに集うひとたち同士の、おしゃべりと、こころの通い合いも育まれていきます。「ごはんがおいしい」ということは、なんとしあわせなことなのでしょう。「ごはんがおいしい」ということは、「あなたのことがだいすきだよ」「きょうもありがとう」「あしたもたのしみだね」「いいこといっぱいあるよね」とか、愛とはげましあいと、共に生きてることの分かち合いの、意味がこめられているとも、おもいます。

食事のひとつから、

ひとりひとりの個性と持ち味を尊重し、違う暮らしや、価値観や個性を、知り合うこと出逢うことにもつながります。

日々の暮らしのなかで、うれしかったり、たのしかったり、いたかったり、友達と気があわなかったり、理解しあえなかったことも、まるごと含めて、それらの経験が、自分らしさを自分でつかんでいく糧になっていくこととおもいます。わたしになる。ぼくになる。です。

ご理解いただきありがとうございます。(由起)

No. 1228 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

こどものちからが育つところ。

返答

こどものちから。

その子を信じて、日々まなざしておられることが、その子のちからが育まれていくんだとおもいます。

時間を信じること、待つこと、ことばで操作しないこと、じぶんたちとは、ちがうかんがえや価値観のともだちとの出逢いを受け入れること、こどもの感じたままをそのことばをまずなぞること、自然のちからをともに感じること。

こどものちからが育つとは、どういうことなのか、今後もかんがえていきたいとおもいます。ありがとうございます。 (由起)

No. 1229 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

自由なところ

返答

「自由に遊べる」というワードでご理解いただいている方へのお返事の履歴をかさねがざねになりますが、以下に、あげさせていただきます。

「自由」ということばは、いろいろな捉え方があるかとおもいますが、「自由感」を感じ（抱き）つつ暮らしていきたいとおもいます。そのためには、自分で工夫せねばならなかったり、日々の暮らしのルーティン（ごくごく基本的なこと）を、共有しておかねばならぬこともあるかとおもいます。そして、人と人との関わりのなかで学んでいくこと（自分を生かしていくこと、調整していくこと）が、とてもたいせつなポイントだともおもいます。ありがとうございます。ご理解いただき感謝いたします。（由起）

のびのび、自由に、よく言われることばです。のびのび、自分らしく、自由にあそぶことのなかから、学んでいく姿勢みたいなのを、自分のなかで、掴んでいけるのだとも思います。その自分のなかで、つかめた実感が、生涯学び、遊び続けることへと繋がっていくとも思います。それぞれを尊重しあい遊べる時間と場所、たいせつにしたいとおもいます。（由起）

自由であると、よく伺います。自由であること。自由を保障していること、好きなことにそこで出会えること、そんなことが、生涯学びつづけるスタイルを、みずからのなかに構築でき、そして、それが、自分自身のしあわせにつながっていくのだと思います。

自分の好きなことを集中して遊ぶことができる、そんな環境を、生涯もちつづける（たいせつにできる）人生でありたい。ありがとうございます。（由起）

No. 1230 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

はまように行ってから、子どもが自分の事を大好きになっていった事が親としてとても嬉しいです。自分の得意なことや素敵なお友達や先生にたくさん見つけてもらって、私って何か知らんけどいいやん〜♪と思えている様で、その気持ちが原動力になったり自信に繋がったりしているのが目に見えて分かります。

何が今子どもたちに本当に必要なのか、それを探求する先生方の姿勢に親も刺激を受けて、忙しい日々の中で立ち止まって子育てのあり方を考える機会をもらっています。いつもありがとうございます。

返答

自分のことを大好きになる。

そのことさえ、ゆるぎなくあれば、人生は、じぶんのみちを歩いていけるのですね。

けれども、自分のことに嫌気がさすこともこの先あることでしょう。そのときに、自分のまわりのひと、こと、とき、に、支えられていることをみずから感じ、そして、自分らしさとは、を、問いながら生きていけるすべみたいなのを、自分でつかんだり、自分で出逢えると、いいなおもいます。

はまようのことを、ご理解いただき、お感じいただいていることを、共有いただきありがとうございます。（由起）

No. 1231 年長 年中 年少 ナーサリー 不明 認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子供が、与えられた(押し付けられた)遊び・行動だけをせず、自分の意思を尊重されていると子供自身が認識して、幸せに園を満喫できている。園の理念、本来の「僕になる」が目指しているところが素晴らしい。先生の目がキラキラしている。みんなが大変でもそれも含めて、楽しめている。先生と子供が同じ人間として、単なる上下関係の縛りが無い。保護者も同じ。お互いを尊重し合いながら、共に高め合える関係を目指しているのが感じられる所。

返答

先生と子供が同じ人間として、単なる上下関係の縛りが無い。と、書いていただいたフレーズが、由起のいまに、「特に」とまりました(ほかのフレーズにもですが)。

価値観や、生き方や、ものごとのとらえかた、考え方に、ひと(ご家庭)それぞれに、違いはあります。その違いを、じぶんとは(我が家とは)ちがう、また、別の世界観として、肯定的に認め合うような、尊重できる生かしあえる風土を、つくりつづけていきたい、とおもいます。

それが「ぼくになる。わたしになる。」につながるとも言えます。

たとえば、おうちで、ママの愛(ことばがけ)が、その子にとって、重いこともあります。そんな子は、ようちえんで、おやまのういで、ほっとひといきついているのかもしれませんが。路地で、三輪車をこいでいることが、こころの充電になっているのかもしれませんが。そんな、自分の意思(または、自分の心のバランスをとること)が、ゆるされるような、暮らしであってほしいとおもいます。もちろん、みんなと仲間とともに「あそぶ」ことも、楽しめるような。

ご理解いただきありがとうございます。(由起)

No. 1232 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

先生達がいつも笑顔なところは見ていてとても気持ちがいいです。

返答

その、はまようスタッフが「笑顔」でいることができるのは、こどもたちがいて、そして、おうちのかたのご理解があってこそです。はまようをご理解いただいていること（親のためのサクセス保育ではなく）、こどもたちのための保育を、深く肯定的視点でとらえてくださっていることが、「笑顔」でいることにつながっているとおもいます。ありがとうございます。（由起）

No. 1233 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

はまようちえんのやり方や、考え方、個人懇談や家族懇談に参加して毎回のように

ここに良かった。

と、心から思えます。

自分の子供にとってもあっていて、個人的にもそうだね！と思えるはまようちえんの全てが好きです！！

返答

これからあるく人生のみちのりにおいても、ぼくが、わたしが、えらんだ、これでよかったんだ。ここでよかったんだ。と、思える選択を、してほしいとおもいます。

方針をご理解いただき、そのうえで、ここを選んでいただいたこと、そして、我が子にあっていて、ここから、そうおもえるはまようちえんにめぐりあっていただいたことを、わたしもありがたくうれしいです。

ありがとうございます。これからのめぐりあい、出逢いも、自分に合った選択ができ、好きなことが、重なり合っていきますように。（由起）

No. 1234 年長 年中 年少 ナーサリー 不明 認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子どもの個性を尊重し、気持ちに寄り添ってくださるところ。それを担任の先生のみではなく全ての先生方が共有してくれている点。

返答

たとえば、その子が、ひとりぼっちであることを（まえむきに）見守ったり、その子の時間のながれや、興味関心が向く方向をたいせつにしたいとおもいます。それが、こどもの個性を尊重し、寄り添うことにつながっていくのだとおもいます。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1235 年長 年中 年少 ナーサリー 不明 認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

コロナ禍であってもマスクなしで生活させてくれたところ。子供のマスクはデメリットしか感じない。とてもありがたいと思う。
小学校にあがってからが心配。

返答

二酸化炭素チェッカーを配置し、風通しのよい環境づくりにつとめ、はまようならではの、感染対策をまいりました。当初、食事の摂り方も、工夫（時間差をとるなど）をしましたが、パーテーション食事や、黙食、マスクは、こどもたちの心身の成長のためにも、必要はないと、判断いたしました。尼崎保健所、園医とも、やりとり、ご指導いただき、今日に至っております。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1236 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子供が自由に活動ができるところ。
体を一杯つかってあそべるところ。

返答

「自由に遊べる」というワードでご理解いただいている方へのお返事の履歴をかさねがざねになります。以下に、あげさせていただきます。

「自由」ということばは、いろいろな捉え方があるかとおもいますが、「自由感」を感じ（抱き）つつ暮らしていきたいとおもいます。そのためには、自分で工夫せねばならなかったり、日々の暮らしのルーティン（ごくごく基本的なこと）を、共有しておかねばならぬこともあるかとおもいます。そして、人と人の関わりのなかで学んでいくこと（自分を生かしていくこと、調整していくこと）が、とてもたいせつなポイントだともおもいます。ありがとうございます。ご理解いただき感謝いたします。（由起）

のびのび、自由に、よく言われることばです。のびのび、自分らしく、自由にあそぶことのなかから、学んでいく姿勢みたいなのを、自分のなかで、掴んでいけるのだとも思います。その自分のなかで、つかめた実感が、生涯学び、遊び続けることへと繋がっていくとも思います。それぞれを尊重しあい遊べる時間と場所、たいせつにしたいとおもいます。（由起）

自由であると、よく伺います。自由であること。自由を保障していること、好きなことにそこで出会えること、そんなことが、生涯学びつづけるスタイルを、みずからのなかに構築でき、そして、それが、自分自身のしあわせにつながっていくのだと思います。

自分の好きなことを集中して遊ぶことができる、そんな環境を、生涯もちつづける（たいせつにできる）人生でありたい。ありがとうございます。（由起）

No. 1237 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

- ①画一的ではなくみんなが違っていいという考えであること。
- ②異年齢クラス編成であること。
- ③太陽、水、土、風、雨など自然をそのまま受け入れているところ。
- ④給食が良質なところ。
- ⑤疲弊しきった様子のスタッフがおらず、子どもをつかず離れず程よい距離で見守ってくれているところ。

返答

- ①その子の持ち味を肯定的にとらえ、ご両親（おうちの方）とその子らしさを、共有し合える関係性でありたいと思っております。その子らしさを肯定的にとらえることから、その子が自ら、自分の良さを自覚し育っていくのだとも思います。（由起）
- ②異年齢編成であることは、より、その子らしさを尊重できる環境づくり、営みが可能になっていると感じております。5歳児らしく4歳児らしく、ではなく、「その子らしさ」をみんなで感じ合える日常をたいせつにしたい。（由起）
- ③自然をそのまま受け入れることが、でき得ているかを問いつつ、尼崎のここで、暮らしたい。ささやかな、ここでの自然ではありますが、外気を受けて体を動かさせて遊ぶことこそ意識をむけたいとも思います。（由起）
- ④食べることは、生きることです。おいしいと思えることは、とてもしあわせなこと。そんな主体的な気持ち、身近な旬の食べることから、育んでいきたい。ご理解いただきありがとうございます。（由起）
- ⑤お互いを尊重しあえる仲間作り、チームワークを常に意識しています。子どもを見守る距離感は、その人それぞれのこころのスペースや、経験価値観にも違って来ることと思います。自分自身がどんな価値観で生きている（生きてきた）かを、問いつつ、子どもと共にあることを、共有しあえる日々でありたいです。（由起）

No. 1238 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

みんな合わせるのではなく、子どもの成長のペースに合わせて見守って
くれるところ。

返答

子どもの成長のペースは、その子その子によってちがう、ということ、理屈ではわかっているものの、なかなか、「みんなとおなじようにしてほしい（なってほしい）」と、願うのが、親心でもあります。けれども、その子自身の成長を願うのであれば、その子のペースを尊重すること（待つこと）が、とてもたいせつなことであるということ、確かめ合いながら、ようちえんでの生活を共有させていただきたい常々思ってもおります。親心も肯定しつつ、その子の成長の姿も尊重しつつです。ありがとうございます。（由起）

No. 1239 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①子どもの個を尊重し、ありのままを受け入れてくれる環境づくりを大切にしている所。

②子ども主体の行事を行なっている所。

③給食。自然と密接に関わる環境。

④先生たちがとても明るく生き生きしている所。

返答

①ありのままを受け入れる。受け入れたことを、ニュートラルに共有しあうことが、その子の、成長につながるのではないかと、思うところもあります。

肯定的に。事実サイズで。こころによりそいながら。けれども、親は、どうしても心配のあまり、または、その子の将来のしあわせを祈るあまりに、自分の経験値フィルターをとおして、否定的に、事実よりも悲観的にビッグサイズにとらえてしまい勝ちであると感じております。それが、親というものであるともおもうのですが。(由起)

②子ども主体というのは、親の期待どおりではない、とも言えるかもしれません。親の期待が不要であるというわけではありません(親の期待があってこそ子は育つとも言えるのかもしれません)が、それが、時に、重くなると、こどもの成長を願っているのか、なにをねらっているのか、わからなくなる(こともあります)。子ども主体とは、を、常に問い続けていきたい。ありがとうございます。(由起)

③食べることについては、「健康であること」「栄養補給」(風邪をひかないために、げんきであるために)という観点からも、たいせつなことではありますが、それがともすると、野菜をたべなきゃいけないと、ねばならないことになると、こどもにとっては、負担になり、食が求めることではなくなり、「いやいや」と、拒否することになることもあります。

欲求であるはずが、「いらない」「たべたくない」に覆われてしまう現実がおおくみうけられます。仲間と共に、おしゃべりしながら、おいしい旬の野菜をいただく。これはどんな味がするかな、興味関心を持つ。べじたぶるばーくの植田さんの野菜は、生のままでしゃきしゃきいただく姿がようちえんではあります。ご理解いただきありがとうございます。

自然。風、雨、おひさま。木々。鳥。季節のうつりかわり。そんなことが感じられる日常を、ささやかではありますが、たいせつにしたいです。いつか、おとなになったときに、(暮らしを崩すことも自然の(脅威)一部ではありますが)自然は、わたしたちを救ってくれるものでもあると、出逢い直しができることを願って。(由起)

④わたしたちの姿を「明るく生き生きしている」と、ご覧いただき、お感じいただき、ありがとうございます。(由起)

No. 1240 年長 年中 年少 ナーサリー 不明 認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①五年間通って子どもが自分らしくいられる幼稚園でした。給食のお当番が苦手な息子に無理強いをせず、ただただ時機を待ってくれた先生。ちゃんとしたの？と毎日のように聞いてはやってないと言う子どもに何で皆と同じようにできないんだろうとイライラしていました…
子どもがやってみようと心が動いたある日、先生は後押ししてトライさせてくれました。その日子どもが自転車の後ろに乗りながら、今日お当番できてん！と誇らしげに言ってくれた日のことは今でもよく覚えています。親の私も沢山勉強させてもらえました。

②コロナ禍での対応。こどもの心と身体の育ちに注視してマスクを任意にしてくださいましたこと、はまようでよかった！

返答

①「なんでみんなとおなじようにできないんだろう」とイライラしていたママのころを、ここにひらいていただき、ありがとうございます。親であるわたし由起も、そんな感じです。「みんなとおなじようにできること」などたいしたことないのに、そう、「みんなとおなじことにできること」で、安心するんですよ、親って。その子がその子らしくあることのほうがずっと尊いことです。そこ、その子のありようを共有し、その子のための日常を、その子にやじるしむけて、ともに歩むこと、おうちのかたとその子に寄り添うことが、その子の成長につながるのしょうね、きっと。自転車でかよっていた、はまよう。後ろに乗りながら、「きょうおとうばんできてん」と、誇らしげに言ってくれた日のこと。わたしもそんなひとときをここで感じる事ができ、胸があつくなります。そんななにげないことだけど、とてもたいせつなこと。これからも、成長のたびに出逢えるのしょうね。ありがとうございます。(由起)

②二酸化炭素チェッカーを配置し、風通しのよい環境づくりにつとめ、はまようならではの、感染対策をしまりました。当初、食事の摂り方も、工夫（時間差をとるなど）をしましたが、パーテーション食事や、黙食、マスクは、こどもたちの心身の成長のためにも、必要はないと、判断いたしました。尼崎保健所、園医とも、やりとり、ご指導いただき、今日に至っております。ご理解いただきありがとうございます。(由起)

No. 1241 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子供のやりたいことや欲求に応じてもらえる。毎日楽しく登園できている。家庭ではできない体験や経験をすることができる。

返答

子どものやりたいことや欲求を、生かしながら、認めながら、肯定しながら、それでいいんだよ、うんうん、なるほどと、共感しながら、暮らしをすすめていきたい。そのなかで生じてくる、ぶつかりも、おもいどおりにいかないこと、そこに出逢い、寄り添い、またあらたなことに、めぐりあえることを、たいせつにとらえていきたいです。

やりたいこと欲求から、毎日がはじまっていること。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1242 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4

年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①好きなだけ、画材など自由に使わせてくれるところ。

②園庭の土がやわらかく、裸足で過ごしやすそう。

③先生が本気で一緒に子供と遊んでくれているところが好きです。こどもにただ優しくするだけでなく、本気で勝負したり、接してくれることで、子供も相手が大人だと思わずに全力で遊んでいる、とてもありがたいです。

返答

①好きなだけ、〇〇を自由に使わせてくれるところ。

画材、水、それだけか？自由に使えるのは。ほかにも、ありますね。

もちろん、「まだ、する？」「もうやめとこか」「いまは、こうしておこか」とかとか、調整はかけては、おります。

子ども自身が「存分に」「おもいっきり」「つかいたいだけ」やりきれた、あそべた、実感が、もてたか、が、たいせつなことです。そのことが、ひいては「じぶんが認められている」ことにつながり、「ともだちにも」共有しよう（わけてあげよう）に、つながっていくのかもしれないです。ありがとうございます。（由起）

②土に、裸足で立つこと、それだけで、生物として「とりもどせる」こと、もの、が、あるような気がします。（由起）

③そのこどもと、そのひとと、むきあえること。その子（そのひと）理解を深めることによって、自分理解がすすみ、そして、じぶんから逃げずに、いることができる。それが、わたしになる。ぼくになる。わたしのしあわせにつながっていくのではないかと、思います。ありがとうございます。（由起）

No. 1243 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

- ①子ども達が楽しそう。
- ②子どもに無意味なマスクをさせてない。
- ③年少の時と比べて、年長になってすごく成長したなと思うので、はまようちえんのおかげだなと思っています。

返答

- ①自由にのびのび、いきいき、ということばをよくいただきます。子どもがその子その子が、自分らしくいることは、こんなに愛らしいことなのだ、としみじみ日々感じております。（由起）
- ②二酸化炭素チェッカーを配置し、風通しのよい環境づくりにつとめ、はまようならではの、感染対策をしまりました。当初、食事の摂り方も、工夫（時間差をとるなど）をしましたが、パーテーション食事や、黙食、マスクは、子どもたちの心身の成長のためにも、必要はないと、判断いたしました。尼崎保健所、園医とも、やりとり、ご指導いただき、今日に至っております。ご理解いただきありがとうございます。（由起）
- ③そうですね。ほんとうに、この時期、成長を実感しております。おうちの方も、わたしたちも、その子らしくいること、肯定的なまなざしを持って、日々共にくらすことによって、子どもたちは、こんなにも、成長するのですね。仲間のおかげ、おうちのひとのまなざしゆえだとも思います。そのような子どもたちと共にあることにこころより感謝いたします。（由起）

No. 1244 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

①マスクなしを可能にしてくれた。

②今しかできない経験をたくさんしていると思う。

返答

①二酸化炭素チェッカーを配置し、風通しのよい環境づくりにつとめ、はまようならではの、感染対策をしまりました。当初、食事の摂り方も、工夫（時間差をとるなど）をしましたが、パーテーション食事や、黙食、マスクは、こどもたちの心身の成長のためにも、必要はないと、判断いたしました。尼崎保健所、園医とも、やりとり、ご指導いただき、今日に至っております。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

②ようちえんでしかできない経験。

おうちのひと以外のおとなから愛されること。膝の上に乗せて抱き締められること。あなたがあなたのままでいいんだよ。みんなとおなじでもいいし、おなじでなくてもいいんだよ。仲間がいるということ。ひとりでもいることもたのしいし、仲間といることもよこびになる。水土風、季節を感じながら毎日があるということ。ご理解いただきありがとうございます。共に暮らすことができわたしたちもしあわせです。（由起）

No. 1245 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

外での自由遊びの時間がたくさんある。

返答

「自由に遊べる」というワードでご理解いただいている方へのお返事の履歴をかさねがざねになりますが、以下に、あげさせていただきます。

「自由」ということばは、いろいろな捉え方があるかとおもいますが、「自由感」を感じ（抱き）つつ暮らしていきたいとおもいます。そのためには、自分で工夫せねばならなかったり、日々の暮らしのルーティン（ごくごく基本的なこと）を、共有しておかねばならぬこともあるかとおもいます。そして、人と人との関わりのなかで学んでいくこと（自分を生かしていくこと、調整していくこと）が、とてもたいせつなポイントだともおもいます。ありがとうございます。ご理解いただき感謝いたします。（由起）

のびのび、自由に、よく言われることばです。のびのび、自分らしく、自由にあそぶことのなかから、学んでいく姿勢みたいなのを、自分のなかで、掴んでいけるのだとも思います。その自分のなかで、つかめた実感が、生涯学び、遊び続けることへと繋がっていくとも思います。それぞれを尊重しあい遊べる時間と場所、たいせつにしたいとおもいます。（由起）

自由であると、よく伺います。自由であること。自由を保障していること、好きなことにそこで出会えること、そんなことが、生涯学びつづけるスタイルを、みずからのなかに構築でき、そして、それが、自分自身のしあわせにつながっていくのだと思います。

自分の好きなことを集中して遊ぶことができる、そんな環境を、生涯もちつづける（たいせつにできる）人生でありたい。ありがとうございます。（由起）

No. 1246 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

他のようちえんでは体験出来ない事がたくさんあり、子供達もいつもイキイキしてる所が好きです。

返答

ありがとうございます。以下、これまでの「いきいき」「イキイキ」「生き生き」とコメントいただき返答させていただいた文章を引かせていただきました。

子どもたちがいきいきしている姿は、子ども本来の姿であるとおもいます。そんな暮らしをたいせつにしたいとおもいますし、そういう環境を整えていきたいと考えております。ありがとうございます。

わたしにある。ぼくになる。子どももおとなもいきいきしている、じぶんらしさ、自分の自然体を、ストレスフリーでいる（ある）ことができること、そんな環境でありたいと願っています。

子どもたちがイキイキしていることは、本来の子どもたちの姿だとおもいます。そんなありのままの姿を発揮できる環境を整えたいとおもいますし、そんな暮らしをたいせつにしていきたいと考えています。ありがとうございます。

生き生きしているということは、
あなたがあなたらしくあることを、まわりのおとなが、愛おしいとおもうこと。
あなたがあなたらしくあることが、尊いことであるということ。

(由起)

No. 1247 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子供の自主性を大切にしてくれるところ。

返答

子どもの、自主性、主体性、あるがまま、ありのまま、を、たいせつにすることが、その子が、その子らしく、生きていく（成長していく）ことに、つながるのだと、おもいます。

親の期待のとおり歩いてほしい（それは、安全だから、それは（親の経験値から）しあわせにつながるはずだから）のですが、親の期待のとおり（親のおもうとおり）に歩くときと、そうではない、その子がその子の選んだ道を歩きたいことがあるはずで。それを、尊重して、見守って、いくことを、おうちのかたと、共有しあいたい。ご理解いただきありがとうございます。（由起）

No. 1248 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

ご飯がおいしい

返答

ごはんがおいしいこと。仲間といただく、季節を、旬を味わう、食べることは、団欒をつくり、そこに集うひとたち同士の、おしゃべりと、こころの通い合いも育まれていきます。「ごはんがおいしい」ということは、なんとしあわせなことなのでしょう。「ごはんがおいしい」ということは、「あなたのことがだいすきだよ」「きょうもありがとう」「あしたもたのしみだね」「いいこといっぱいあるよね」とか、愛とはげましあいと、共に生きてることの分かち合いの、意味がこめられているとも、おもいます。(由起)

No. 1249 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

先生やスタッフの皆さんが生き生きと活動出来る環境を整えておられる点。保育を通して、はま幼稚園に関わる方の人生も良い方向に向かうきっかけ作りにもなっていると感じます。子ども達を迎える環境は心身ともに健康である事はとても大切だと学びました。
親にとっても、とても学びのある園です。有難うございます。

返答

ありがとうございます。以下、これまでの「いきいき」「イキイキ」「生き生き」とコメントいただき返答させていただいた文章を引かせていただきました。

子どもたちがいきいきしている姿は、こども本来の姿であるとおもいます。そんな暮らしをたいせつにしたいとおもいますし、そういう環境を整えていきたいと考えております。ありがとうございます。

わたしにある。ぼくになる。子どももおとなもいきいきしている、じぶんらしさ、自分の自然体を、ストレスフリーでいる（ある）ことができること、そんな環境でありたいと願っています。

子どもたちがイキイキしていることは、本来のこどもたちの姿だとおもいます。そんなありのままの姿を発揮できる環境を整えたいとおもいますし、そんな暮らしをたいせつにしていきたいと考えています。ありがとうございます。

生き生きしているということは、
あなたがあなたらしくあることを、まわりのおとなが、愛おしいとおもうこと。
あなたがあなたらしくあることが、尊いことであるということ。

(由起)

No. 1250 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

子供第一であそびも関わりも食も安心できる。この幼稚園にして良かったと思います。

返答

以下、食に関しての過去のお応えを、引用いたしました。由起

「いま、はまようちえんの取り組みは、最高な取り組みをしていると、おもっていますが、それでも、まだまだ、おいしいこと（食事遊ぶことも、日々の暮らしも）を、これからも、ずっと求めていきたいとおもっております。」

「食は、暮らしの（生きること）の基本と考えています。食を通して季節を風土を、人とのつながりをも、感じる事ができると、子どもと共にいるとよりつよく感じさせてもらっています。」

「ゆたかに季節を感じ、ここにいて、ここでの、おいしいものを、探し続け、（身近にある）おいしさに、めぐりあえたらいいな、と、おもっております。」

「家庭をはなれ、ここでの集団生活で、友と、いただくものは、それは、ある意味、目新しく、頭と心がフルに回転しはじめ（新たな興味がうごきだし）、無条件に「おいしい（味わい深い）」ものになり得ます。その「おいしさ（味わい深さ）」を、感じるこころや、友だちといただくことのひとときを、たいせつに、したいとおもっております。」

「幼稚園でいっぱい身も心もあたまも動かせて、おなかがぺこぺこになり、みんなでいただく「食事」は、格別なものになります。よくあそびよく食べ、よく寝る。そんなことがたっぷりできる毎日が、しあわせだとおもいます。こどももおとなも。」

「食べることは、生きること。生きていくことは食べること。食べることがますます簡略化していく時代ですが、食べることを、むきにならずに、たのしみたいとおもいます（本当はみんなそう思っているとおもいますが、どうも、ファースト化、省略化してしまう傾向にありますね）。身近なことを、ためしなながら、待つことを（時間がかかるということも）、わくわくしながら、友達ともに、味わいたいとおもっております。」

No. 1251 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

自由なところ

返答

「自由に遊べる」というワードでご理解いただいている方へのお返事の履歴をかさねがざねになります。以下に、あげさせていただきます。

「自由」ということばは、いろいろな捉え方があるかとおもいますが、「自由感」を感じ（抱き）つつ暮らしていきたいとおもいます。そのためには、自分で工夫せねばならなかったり、日々の暮らしのルーティン（ごくごく基本的なこと）を、共有しておかねばならぬこともあるかとおもいます。そして、人と人との関わりのなかで学んでいくこと（自分を生かしていくこと、調整していくこと）が、とてもたいせつなポイントだともおもいます。ありがとうございます。ご理解いただき感謝いたします。（由起）

のびのび、自由に、よく言われることばです。のびのび、自分らしく、自由にあそぶことのなかから、学んでいく姿勢みたいなのを、自分のなかで、掴んでいけるのだとも思います。その自分のなかで、つかめた実感が、生涯学び、遊び続けることへと繋がっていくとも思います。それぞれを尊重しあい遊べる時間と場所、たいせつにしたいとおもいます。（由起）

自由であると、よく伺います。自由であること。自由を保障していること、好きなことにそこで出会えること、そんなことが、生涯学びつづけるスタイルを、みずからのなかに構築でき、そして、それが、自分自身のしあわせにつながっていくのだと思います。

自分の好きなことを集中して遊ぶことができる、そんな環境を、生涯もちつづける（たいせつにできる）人生でありたい。ありがとうございます。（由起）

No. 1252 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

我が子が楽しい、楽しんでいることが伝わってきます。我が子のみならず、友達たちもです。いつもありがとうございます。

返答

我が子の「楽しい」「楽しんでいる」ことが、伝わってくる、その実感を、ここに書いていただきありがとうございます。親として我が子が「楽しんでいる」ことを、実感できることは、このうえもないしあわせであるとおもいます。その「楽しさ」を、共有していただくことは、わたしにとっても、しあわせ。

今後、これからつづく人生のなかで、「我が子が楽しい、楽しんでいることが伝わって」くる実感を、持てることが、いくたびも出逢えますように。我が子の友達にもつながっている楽しさが、さらに豊かに、循環していきますように。（由起）

No. 1253 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意見

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

仲の良いお友だちができて、楽しそうに登園しています。
園外での行事も多く、家とは違う環境で、多くの体験をすることができ、とてもいい刺激になったと思います。
去年はコロナで大変な時期でしたが、生活発表会もしていただき、子供にとっても良かったと思います。

返答

コロナで大変な時期をともにありましたこと、はまようちえんのわたしたちの判断と決断に、ご理解いただきありがとうございます。

友達と楽しそうに登園していることを、愛でていただき、ここに書いてお知らせいただきありがとうございます。おうちとはちがう環境で、我が子が選んだ体験から、我が子の成長を感じいただいている実感が、わたしたちにとってもありがたくおもいます。これからつづく人生が、ひとにめぐまれ、さまざまなことがあるとおもいます。幸多いみちのりでありますように。（由起）

No. 1254 年長 年中 年少 ナーサリー 不明

認定 1号 新2号 2号 3号 不明

令和4 年度

種別 肯定的意見 要望的意见

大テーマ 環境 システム 保育内容 行事 食 教職員 その他

小テーマ 制服 保護者活動

記述

季節毎の行事、食育など家庭ではなかなかできない経験をさせてもらえる。

返答

以下、食に関しての過去のお応えを、引用いたしました。（由起）

「いま、はまようちえんの取り組みは、最高な取り組みをしていると、おもっていますが、それでも、まだまだ、おいしいこと（食事も遊ぶことも、日々の暮らしも）を、これからも、ずっと求めていきたいとおもっております。」

「食は、暮らしの（生きること）の基本と考えています。食を通して季節を風土を、人とのつながりをも、感じる事ができると、子どもと共にいるとよりつよく感じさせてもらっています。」

「ゆたかに季節を感じ、ここにいて、ここでの、おいしいものを、探し続け、（身近にある）おいしさに、めぐりあえたらいいな、と、おもっております。」

「家庭をはなれ、ここでの集団生活で、友と、いただくものは、それは、ある意味、目新しく、頭と心がフルに回転しはじめ（新たな興味がうごきだし）、無条件に「おいしい（味わい深い）」ものになり得ます。その「おいしさ（味わい深さ）」を、感じるこころや、友だちといただくことのひとときを、たいせつに、したいとおもっております。」

「幼稚園でいっぱい身も心もあたまも動かせて、おなかがぺこぺこになり、みんなでいただく「食事」は、格別なものになります。よくあそびよく食べ、よく寝る。そんなことがたっぷりできる毎日が、しあわせだとおもいます。こどももおとなも。」

「食べることは、生きること。生きていくことは食べること。食べる事がますます簡略化していく時代ですが、食べることを、むきにならずに、たのしみたいとおもいます（本当はみんなそう思っているとおもいますが、どうも、ファースト化、省略化してしまう傾向にありますね）。身近なことを、ためしなながら、待つことを（時間がかかるということも）、わくわくしながら、友達ともに、味わいたいとおもっております。」